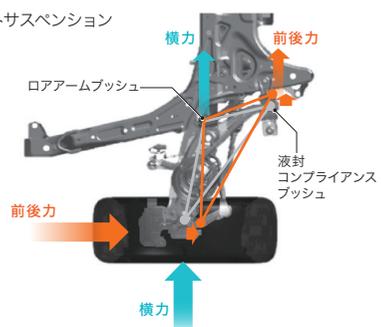


新世代シャシーをベースに、ミドルセダンにふさわしい上質な走りを実現。

操縦安定性やハンドリング性能を磨き上げた新世代シャシーをベースに、ミドルセダンにふさわしい上質な走りを目指しました。サスペンションブッシュやステアリングレシオの適正化を行い、ブレーキには電動サーボブレーキシステムを搭載。これらにより市街地から高速道路まで、上質な乗り心地と優れたハンドリング性能を獲得しています。

ハンドリングと乗り心地を両立させるフロントサスペンション

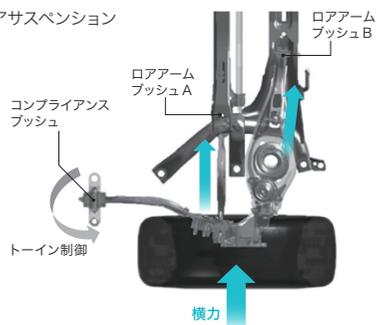
■フロントサスペンション



フロントにはマクファーソン・ストラット式サスペンションを採用。L型ロアアームと高剛性サブフレームを組み合わせたことで、高い接地点横剛性を確保し、ジオメトリー変化の少ないリニアなハンドリングを実現しました。一方で、段差乗り越え時などの前後方向の入力に対しては、液封コンプライアンスブッシュで微細な振動も吸収。上質な乗り心地を獲得しています。

操縦安定性に優れたリアサスペンション

■リアサスペンション



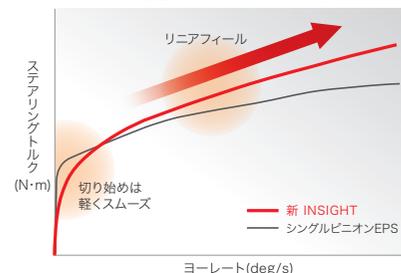
リアにはマルチリンク式サスペンションを採用。すべてのアームを高剛性のサブフレームに取り付ける構造とし、横力によるトーイン特性を最適化。高い操縦安定性を発揮するとともに、液封コンプライアンスブッシュの採用*と合わせ、優れた乗り心地も実現しています。

*17インチタイヤ装着車

デュアルピニオン可変ギアレシオEPS

ステアリングの回転を直線方向の動きに変換するピニオンを、入力側とアシスト側の2か所に設置することで、俊敏なレスポンスとなめらかな操舵感を高い次元で両立するデュアルピニオンEPS。それに加え、可変ステアリングギアレシオを採用し、切り始めはスムーズで操舵量に応じてリニアな特性が得られ、安心感のあるステアフィールを実現しています。

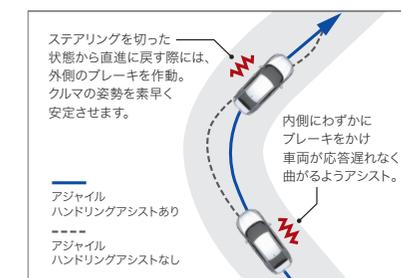
■ステアリング特性イメージ



アジャイルハンドリングアシスト

車両の横すべり時など限界領域で作動するVSAに加え、限界領域の手前で回頭性やライントレース性、緊急回避時のより確かな操縦性に貢献するアジャイルハンドリングアシストを採用しました。操舵角や転舵速度からドライバーが意図する走行ラインを推定し、前輪のブレーキを左右独立制御して車両挙動をコントロールし、スムーズな運転を支援します。

■車両挙動イメージ図



電動サーボブレーキシステム

高精度制御により、ドライバーの操作に忠実なブレーキフィールを実現しながら、より多くの減速エネルギーを電気エネルギーとして回生します。

■減速エネルギー回生イメージ図

